

要旨：

北大医学部・病院において年間で計画・実施されている特定臨床研究は数十件、臨床研究すべてを含むと数百件におよびます。特に特定臨床研究においては、専門委員会および倫理審査委員会で研究の科学的・倫理的妥当性が厳しくチェックされます。研究実施のハードルは今後も高くなり続けることが予想され、今まで以上に整備された研究計画書を作成することが求められます。また国際誌への論文投稿においても、研究が正しく計画されていなければアクセプトされにくくなってしまいます。

このように研究計画書の作成は研究実施にあたり非常に重要かつ必須のものですが、実際にその作成のお作法を教わったことがある方は少数派なのではないでしょうか。本セミナーでは一般的な公衆衛生大学院の講義で教えられている内容に加え、特定臨床研究専門委員のレビューアーの視点から研究計画書作成における要点を解説いたします。